

ウルフィーからの手紙

シャーロック作 滝沢岩雄訳 評論社

ベトナム戦争^{せんそう}に行ったダニー兄^{にい}さんから、アメリカ陸軍^{りくぐん}が偵察犬^{ていさつけん}を必要^{ひつよう}としていることを知らされたマーク。戦争^{せんそう}に行^いってもなお人気者^{にんきもの}の兄^{あに}に嫉妬^{しつと}し、周り^{まわ}の人たち^{ひと}から注目^{もく}されたいと感じ^{かん}ていたマークは、愛犬^{あいけん}ウルフィーを陸軍^{りくぐん}に提供^{ていきよう}することを決^きめてしまった。やがてウルフィーの訓練士^{れんし}タッカーから手紙^{てがみ}が届^{とど}き、ベトナムでの任務^{にんむ}が終^おわっても、ウルフィーが戻^{もど}ってこないことを知^しる。

マークは、ケーシー先生^{せんせい}やクレア、母^{かあ}さん達^{たち}に協力^{きようりやく}してもらい、ウルフィーを取り戻^{もど}す抗議運動^{こうぎうんどう}を始^{はじ}めた。

